

# ひまわり通信 27ねん6がつ

## 園長先生のお話

月日の経つのは早いもので7月に入ります。このところ激しく降る雨もようやく陰りを見せ始め、梅雨も明ければ暑い夏が来るでしょう。6月中日から始まったプール活動もあと少し続きます。また今月は最初の日曜日、当園の創立50周年記念バザーが催されます。盛大に行われますことを祈願しつつ、これまでバザーのご準備などご奉仕くださいました保護者の皆様には心からの感謝を申し上げます。子どもたちにとっても思い出となるバザーとなりますように。

園長 頭島 光

### 雨の日【自然の恵み】

今年は雨の日が多く、子どもたちはホールでなわとびやフープ、平均台(巧技台)で遊んでいます。なかには図書室で読み聞かせをしている先生の側でゆったりと過ごしている姿も見られます。先日、ミカエル組(2歳児クラス)のお迎えの時、レインコートを着た何人かの子どもたちが雨の降っている園庭を走り回っていました。「きゃっきゃっ」と笑いながら水たまりの前で止まったり、わざと入ったり、濡れた葉っぱを拾ったり、匂いを嗅いだり、築山の斜面を登ろうとしたり、いつもと違う園庭を楽しんでいた様に見えました。また、バスの中でも「今日も雨?」「昨日雷すごかったね!」「昨日はね、妹が歩いてお買い物に行きたいって言ったからママと私と妹とカッパで買い物に行ったんだ。車が来るとね、お水が“ばしゃ”ってきてすごかった!」子どもたちの話を聞いていると雨の日に自然の香りがいっそう強くなること、葉っぱの裏に隠れる虫、ブロック塀をどうどうと歩かたつむりなど自分の身近な自然に目を向けて、自分の生活している所はこういう世界なのだということをひとつひとつ学んでいるのだと思います。先生方は、子どもたちが周りの身近な事に興味を持てるように、自然や世界の国や地域の文化に沿った環境を提供します。またモンテッソーリ教育では、地球儀を紹介する時最初に、“陸と海の地球儀”(土と水の地球儀)を紹介します。これは、国境線のない地球儀で陸と海がひとつの惑星の上に共存していること、私たちは、宇宙の中の地球という星に住んでいる人間(地球人)であることを伝え“平和教育”の足掛かりとしています。自然の恵みに感謝できる子どもたちに大切な財産(地球)を残していける人になりたいと雨の日の子供たちを見ていて思ったのでした。

主任 福留

### 【ちいさなつばやき】

☆朝のお仕事の時間、縫いさを頑張っていた△△君。針に糸がなかなか通らず、「お兄ちゃんの手になったのになんではいけないの?」と言って何度も何度も挑戦していました。

☆「はやくプールしたいな」待ちに待ったプール遊び初日。その日は火曜日でもAさんのプールの日でした。嬉しそうに色とりどりの水着に着替えるAさんの姿を見たCさんの☆☆ちゃん。Aさんと同じ所にイスを運んで来て、制服を脱ぎ始めました。周りにいた子どもたち、優しく声を掛けながらも、その可愛い☆☆ちゃんの姿に笑みがこぼれました。

☆(お仕事を終え、片付けをしているAさんとBさんの会話)  
B: どうしてそんなにきれいにするの?  
A: だって、CさんDさんたちがまねしちゃうでしょ?  
B: そっか…!

\*何気ない会話の中で、次に使うお友だちのことを考えながら、片付けているAさんから、Bさんが学んでいる姿でした。

### 【保護者のつばやき】

まだ3歳になって間もなく、小さい体で泣いて幼稚園に行く我が子を見るたびに何度かこの子には、まだ幼稚園は早いのではと思い悩んだりしました。トイレトレーニングも完全でなく、言葉もまだたどたどしい。私自身、他の子と比べてはいけなそう思うつづつどうしても比べてしまい、どうしてうちの子だけと悩む日々が続きました。

その時、先生が「その子の成長を見てあげてください。1ヶ月前には出来なかったことが出来るようになっていたり、その子なりの成長が必ずあるはずですよ。そこを褒めてあげてください」とお話して下さりました。私も、ぐいぐい自分のペースでひっぱるのでなく、その子のスピードで頑張れる様に見守ることにしました。始めのうちはすぐ手や口が出てしまいましたが、周りの子どもたちに応援して貰ったり、助けてもらいながら何気ない日々の中で子ども自身が、安心し自信を持てるようになり楽しく幼稚園で過ごす姿を見るたびに、幼稚園での生活がこんなに我が子を成長させたのだと痛感しました。



## ～園外保育～ メルヘン館に行きました!



先日、B・C・Dさんたちが“かごしまメルヘン館”に行ってきました。「メルヘン館ってどんな所?」「メルヘン館、楽しみ～!!」と期待が膨らむ子どもの中に、私にこそっと「先生、今日水着忘れちゃった...。」と深刻な顔で話す子どももいました。「大丈夫だよ。水着いらないから。」と話をしても園バスに乗っている間は、不安な気持ちは消えない様子でした。

メルヘン館に着くと、まずシアターにて、みんなで絵本を作りました。それから3階からの童話のトリックアート(不思議の国のアリスやジャックと豆の木、西遊記など)を見ながら、くらは組では「見て!私も座ってお茶会してるの!」「僕は、雲の上に乗ってるよ!」と終始、大喜びの子どもたちでした。帰園し、みんな大満足の笑顔でAさんたちへ報告していました。

くらは組 浅井



### ★絵本の紹介★

#### Vol.3 【おばけブームの子どもたち 不思議な世界へ いってらっしゃい!】

##### Aさん向け 「おばけかぞくのいちにち」



夜、なかなか寝てくれない子どもにお母さんが、「もう、おばけの時間よ」と言います。皆さんも言われた事ありませんか?人間の暮らしと反対のおばけの暮らし。でも、なんだか似ている。朝、なかなか寝ないおばけの子はどうなると思いますか?

##### Bさん向け 「めっきら もっきら どおん どん」



かんたとおばけが過ごす不思議な世界。お母さんの事を思い出した時、現実世界に戻ってくる。リズムのよい言葉と絵がファンタジーの扉を開けてくれる1冊です。

##### C・Dさん向け 「おばけでんしゃ」



おばけ電車が出発します。次の駅ではどんなおばけに出会えるでしょう。細かいところまで、観察して見ると、前後ページにつながりがあり、楽しい絵本です。

Aぐみ・Aさん→年長児  
Bぐみ・Bさん→年中児  
Cぐみ・Cさん→年少児  
Dぐみ・Dさん→満3歳児



学校法人カトリック学園 ひまわり幼稚園

〒891-0113 鹿児島市東谷山3丁目31-13 TEL:099-268-2340 FAX:268-2333